

生涯にわたる主権者教育 連続講座

第1回 地域を舞台に考える主権者教育

12月3日(土) 14:00~16:00

戸塚区役所 8階会議室 (定員: 100名)

横浜市戸塚区戸塚町16-17

JR東海道線・横須賀線・横浜市営地下鉄ブルーライン戸塚駅 徒歩1分

第2回 若者世代と考える主権者教育

12月15日(木) 18:15~20:15

慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館多目的教室2 (定員: 60名)

横浜市港北区日吉4丁目1-1

東急東横線・目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン日吉駅 徒歩1分

●プログラム

第1部 ミニレクチャー 「若者の投票率は上げられる～横浜市の挑戦～」

今年7月に行われた参議院選挙で10代の投票率が政令市トップとなった横浜市。
これまでの取組と今後の課題などについて、わかりやすくレクチャーします。

第2部 パネルディスカッション

教育の場は、学校現場だけではありません。身近なコミュニティにおいて、
主権者教育を育むための様々な観点や実践例をパネラーの皆さんと考えます。

●テーマ

- ・第1回: 「地域での活動の中で感じる選挙・政治との関係性」ほか
- ・第2回: 「今後、さらに若者と政治をつなぐために必要なことは何か」ほか

※各回の参加パネラーおよびプロフィールについては裏面をご覧ください。

第3部 意見交換会

会場の参加者、パネラーの皆さんとともに意見交換会を実施します。

入場
無料

●参加申込・お問い合わせ

横浜市選挙管理委員会事務局

<http://www.city.yokohama.lg.jp/senkyo/>

TEL 045-671-3335 FAX 045-681-6479

パネルディスカッション参加パネラープロフィール (敬称略)

第1回：12月3日 (土) 「地域を舞台に考える主権者教育」



浅井 正美 (横浜市青年団体連絡協議会会長)

高校の頃青少年活動に参加、時代背景をもとに若者たちの団体を結成、ボランティアとして活動拠点の青少年施設の活動にも関わりながら神奈川県や横浜市内の青年団体のネットワークづくりや運営に奔走した。県、市青少年問題協議会委員なども務め、また青少年関係機関の役員として活動、運営や青少年問題への提言など行ってきた。

現在、青少年活動の振興やボランティア、人材育成とともに、明るい選挙推進協議会では、有権者の政治常識の向上と投票参加、きれいな選挙のよびかけ、若者の選挙への参加促進などに取り組み、横浜市長、神奈川県委員を務めている。



小市 聡 (横浜市立戸塚高等学校校定時制 校長代理)

地域貢献を通して、高校生の社会適応力を身につけるイベントを企画、実践している。観光、防災、国際、地域振興、文化伝承など多岐にわたる高校生企画イベントは読売教育賞等を受賞するとともに、多くの卒業生を関連した方面への進学および就職に導いている。

今回は選挙法改正を機に、高校生が学んだ主権者学習を基に、地域小学生が地域の将来について提案し、投票するイベントを戸塚区選挙管理委員会と企画した。



藤岡 聡子 (KURASOU. 代表)

1985年、徳島県生まれ、三重県育ち。夜間定時制高校出身。2児の母。自身の経験から、「人の育ち」「学び直し」「生きて老いる本質」をキーワードに、2014年より「親の思考が会う場」KURASOU代表。政治・食・エネルギー・廃棄物・インクルーシブ・人権などの学びと対話のコンテンツを企画・運営。現在のべ180名以上の国内外の親が参加している。

第2回：12月15日 (木) 「若者世代と考える主権者教育」



古井 康介 (NPO法人「僕らの一歩が日本を変える。」ディレクター)

1995年、富山市生まれ。慶應義塾大学に在学中。

国会議員事務所でのインターンを経て、若者と政治をつなぐことの可能性に気づき同法人に加入。地域の担い手を育む仕組みづくりである「票育」では、ディレクターを務める。

担当自治体において、行政や教育機関等の幅広いセクターにまたがって現場を統括している。



緑川 航平 (藤嶺学園藤沢高等学校 3年)

1998年、藤沢市生まれ。会長を務めた生徒会活動を通して政治に関心を持つ。昨年の夏、藤沢市と認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会が主催する「被災地でつながろう 考えよう サマープログラム2015」に参加し、宮城県を訪れたことをきっかけに活動を始める。3月には「講演会・対話型授業」、6月には「模擬投票」を独自に企画・実施し、高校生が政治を考える場やきっかけづくりを行ってきた。



山田 凧紗 (横浜市イコットプロジェクト代表)

1992年、栃木県生まれ。北鎌倉女子学園高校、神奈川大学法学部を経て現在、電気通信大学大学院情報システム学研究科に在籍。

19歳から若者向け選挙啓発活動に取り組み、初年は神奈川県選挙カレッジ生として、翌年以降は横浜市イコットプロジェクトに所属し、現在代表を務めている。14年には、全国の若者選挙啓発団体で構成される「若者選挙ネットワーク」の初代表に就任し、活動の幅を全国へと広げている。

コーディネーター (第1回・第2回両日)



原田 謙介 (NPO法人Youth Create 代表)

1986年、岡山県生まれ。東京大学法学部卒

NPO法人Youth Create代表。「若者と政治をつなぐ」をコンセプトに活動。地方議員と若者の交流会

「VotersBar」の全国展開、中学校での主権者教育授業の実施、行政・企業とのコラボ企画、選挙時の投票率向上に向けた企画等を実施。全国で若者の政治参画に関する講演研修も行う。